



# 第二次 佐久市DX推進計画



## はじめに

本市ではこれまで、市民サービスの向上と業務効率化を目指し、DX推進に取り組んでまいりました。一方で、少子高齢化・人口減少のさらなる進行に加え、AIをはじめとするデジタル技術の急速な発展などにより、社会情勢はかつてないスピードで変化しています。このように暮らしを取り巻く状況が絶えず移り変わるなか、限られた資源で多様化する地域課題を解決しなければなりません。市民サービスの充実と市内産業の活性化を図る上で、DXの推進は必要不可欠な取り組みです。

DXは今後さらに加速度的に進み、決して後戻りすることのない潮流にあります。私たちは、その時代を前向きに、そして明るい気持ちで迎えたいと考えています。

このようなDXの重要性を踏まえ、「デジタルの力で暮らしやすさを磨き上げ、選ばれるまちの実現」を基本理念に掲げました。時間や場所にとらわれずに手続きを完結できる行政サービスの提供や、地域全体の生産性向上と持続的な発展を目指します。これらを通じて本市のDXを一層加速させるため、ここに「第二次佐久市DX推進計画」を策定いたしました。

市民、事業者、関係団体の皆様との連携・協働を深めながら、本計画の実現に向け、取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年 3月 佐久市長 柳 田 清 二



# 目次

<b>I. 計画の概要</b>	… 04	<b>IV. 具体的な施策</b>	… 34
1. DX（デジタルトランスフォーメーション）とは	… 05	<b>1. 暮らしのDX</b>	… 36
2. 策定の趣旨	… 06	ライフスタイルやニーズに寄り添う情報発信の強化	… 36
3. 本計画の位置づけ	… 10	時間や場所にとらわれない行政手続きの提供	… 38
4. 期間	… 11	暮らしを豊かにする市民サービスの向上	… 40
<b>II. DX推進の現状と課題</b>	… 12	誰もが快適なデジタル社会づくり	… 46
1. 現状と課題	… 13	<b>2. 地域社会のDX</b>	… 48
2. 第二次佐久市DX推進計画の策定に関するアンケート	… 22	地域社会に関わる情報発信	… 48
3. 市が抱えるDXで解決すべき課題	… 26	活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり	… 49
<b>III. 基本理念と方針</b>	… 27	地域活性化のためのデータ活用推進	… 57
1. 基本理念	… 28	<b>3. 行政のDX</b>	… 58
2. 基本方針	… 29	デジタル技術による業務改革	… 58
3. 推進体制	… 33	DXを支えるデジタル基盤	… 61
		<b>V. 用語解説</b>	… 62

01

# I. 計画の概要

第二次佐久市DX推進計画



# I. 計画の概要

## 1. DX※（デジタルトランスフォーメーション）とは

※ Digital Transformationの略。「trans」には「cross」の意味があり、「cross」は「X」と表現されることから、DXと略記される。

“ ICT（情報通信技術）の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること “

自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画 第5.1版（総務省）から引用

DXとは、デジタル技術とデータを活用して、利用者や社会のニーズを基に、提供するサービスや働き方を変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、組織文化・風土を変革することです

デジタル技術やデータの活用により市民の利便性を高めることは、自治体にとっても不可欠な取り組みです。

DXによる業務プロセスの変革を通じて業務効率化を図り、生み出された人的資源を市民満足度の向上や魅力あるまちづくりに活かすことが重要です。また、蓄積されたデータを横断的に組み合わせ、新たな知見として活用することで、市民サービスの充実と市内産業の活性化を推進し、DXによって本市が目指す姿の実現を図ります。

# 1. 計画の概要

## 2. 策定の趣旨（社会課題の変化）



### 人口減少と少子高齢化

労働力不足や地域活力の低下、医療・介護需要の増大など、自治体の持続可能性に大きな影響を及ぼす深刻な課題に直面しています。



### コロナ禍による変容

市民の生活様式や経済活動が大きな変容をもたらし、非接触・非対面を前提とした社会への移行を加速させました。



### デジタル化の重要性

行政サービスのオンライン移行が急務となり、デジタル化の遅れが浮き彫りになる一方、その重要性が改めて認識されました。

# 1. 計画の概要

## 2. 策定の趣旨（技術の進展と脅威）



### AIの急速な発展

近年、生成AIをはじめとするAIの発展は著しく、人口減少が進む中、官民ともにAIを最大限に活用することが喫緊の課題です。



### AI活用の目的

公平性・透明性を確保しつつ、業務効率化・省力化と生産性向上を図り、サービス維持・強化と成長に繋がります。



### サイバーセキュリティ

AIの進展で脅威も増大。安心安全なデジタル社会の実現には、サイバーセキュリティを確保し、取組を一層強化する必要があります。

# 1. 計画の概要

## 2. 策定の趣旨

### 国の動向

「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が毎年改定され、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を目指すべきデジタル社会のビジョンとして掲げ、誰もがデジタル化の恩恵を享受できる社会を目指しています。

### 長野県の動向

令和7年3月に「DXアクションプラン」が策定され、「暮らし」「産業」「行政」の各分野で、デジタル技術を活用した県民の利便性向上と持続可能な社会の実現を目指す取組が展開されています。

# 1. 計画の概要

## 2. 策定の趣旨

本市においても、令和5年3月に「佐久市DX推進計画」を策定し、市民サービスの向上を目指し、DXの推進に取り組んできました。

社会全体のDXが一層加速化する中、現行計画（令和5～7年度）が期間満了を迎えます。

これまでの取組の成果と課題を検証し、国や県の動向、急速に変化する社会情勢を踏まえ、本市のDXを一層加速させるため、「**第二次佐久市DX推進計画**」（以下「本計画」といいます。）を策定するものです。

### 目指す姿

デジタル技術とデータを最大限に活用し、市民目線・利用者目線を重視した市民サービスの向上と徹底した業務改革による行政運営の効率化を推進いたします。それにより、安心安全なデジタル社会の実現、人口減少社会においても持続可能なまちづくりへとつなげます。

また、推進にあたっては、県や他市町村、民間など多様な主体との協働・連携を検討していきます。



# 1. 計画の概要

## 3. 本計画の位置づけ

### 市の「まちづくり」全体と連携します

本計画は、当市の最上位計画である「**第二次佐久市総合計画後期基本計画**」及び総合戦略である「**佐久市デジタル田園都市国家構想総合戦略**」のDXの取組及び各分野における施策の実現をDXの観点から具現化するものと位置付けます。

また、「官民データ活用推進基本法」第9条第3項において市町村に策定の努力義務が課されている「市町村官民データ活用推進計画」を兼ねるものとして位置付けます。

第二次佐久市総合計画後期基本計画

(最上位計画)



佐久市デジタル田園都市国家構想総合戦略



第二次佐久市DX推進計画（本計画）

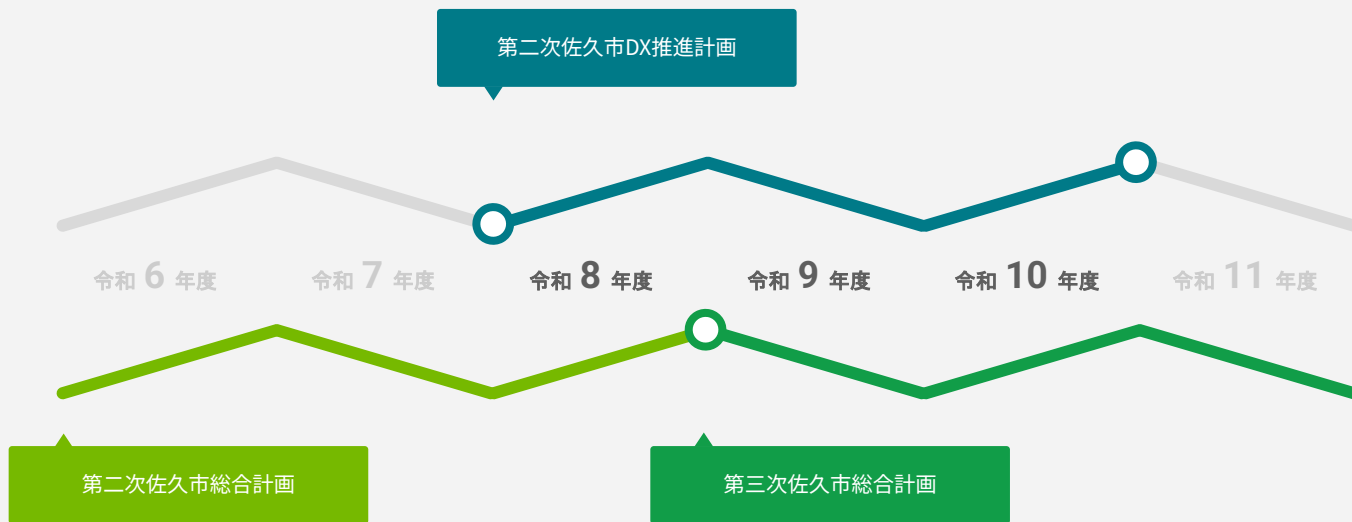
(上記計画をDXの観点から具体化します)

# I. 計画の概要

## 4. 期間

本計画の期間は **令和8年度から令和10年度までの3年間** とします。

ただし、今後のデジタル施策の動向や社会情勢の変化、令和9年度策定の第三次佐久市総合計画の内容を考慮しながら、必要に応じて計画の見直しを図ります。



# II. DX推進の現状と課題

第二次佐久市DX推進計画



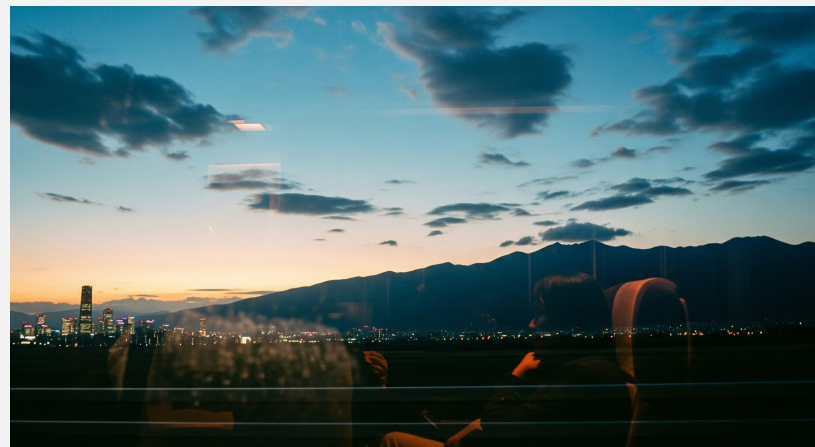
## II. DX推進の現状と課題

### 1. 現状と課題（人口動態）



#### 人口減少・出生数減少の加速

本市においても、人口減少および出生数の減少が加速しています。（未婚率も上昇傾向）



#### 首都圏からの転入超過（社会増）

地方への関心の高まりもあり、首都圏からの転入超過が特徴的となっており、人口の社会増が続いています。

## II. DX推進の現状と課題

### 1. 現状と課題（社会全体の「意識」と「課題」）



#### 社会のデジタル化への意識

意識調査<sup>(※1)</sup>では、社会のデジタル化を「良いと思う」との回答が（50.9%）と前回調査より増加し半数を超え、増加傾向にあります。

※1 デジタル行政サービスに関する意識調査（デジタル庁、令和6年7月実施）

※2 令和7年版情報通信白書「国内外における最新の情報通信技術の研究開発及びデジタル活用の動向に関する調査研究」（総務省、令和7年7月）



#### デジタル化の課題

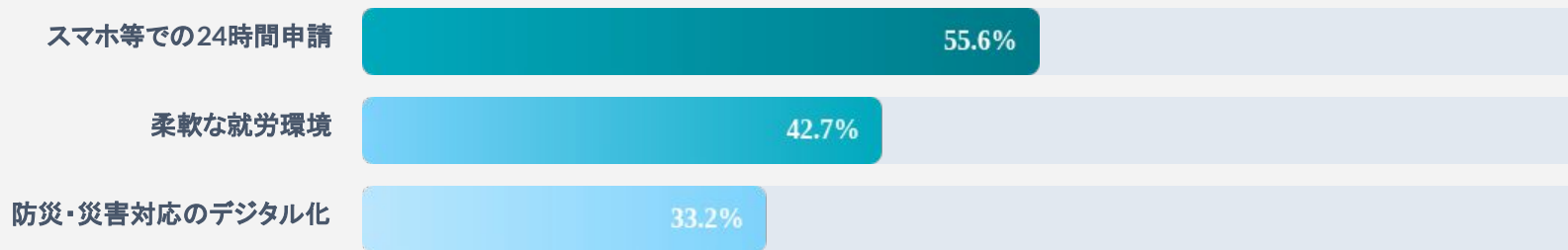
企業への調査<sup>(※2)</sup>では「人材不足」（48.7%）や「アナログな文化・価値観の定着」（27.8%）と回答する企業の割合が高い状況です。

## II. DX推進の現状と課題

### 1. 現状と課題（DXで力を入れて欲しいこと）

市民アンケート（※1）では、DXで力を入れて欲しいこととして、「窓口に行かなくても24時間いつでもスマートフォン等で各種申請の手続等ができる仕組み」に半数（55.6%）以上の方が回答するなど、窓口や対面対応という制約により、時間や場所を市民が柔軟に選択することができない状況の改善が求められています。また、「子育てや介護中の方でも希望に応じて時間や場所に囚われず柔軟に就労できる環境の整備」（42.7%）、「防災および災害対応のデジタル化（災害・防災に関する情報の発信・共有）」（33.2%）といった回答についても多く挙げられており、「暮らしやすさ」に直結する柔軟な働き方や市からの重要な情報の発信・情報共有におけるデジタル化の推進が求められています。

※1 佐久市デジタル田園都市国家構想総合戦略市民アンケート調査（令和5年8月～9月実施）



## II. DX推進の現状と課題

### 1. 現状と課題（佐久市DX推進計画の振り返り）

佐久市DX推進計画（令和5年度～令和7年度）は、全施策の90%以上が「着手済み」となっており、計画全体としては順調な滑り出しを見せています。内訳を見ると、「着手済み」の施策のうち65%が「計画通りあるいは計画以上」に進捗しています。一方で、計画通りに進んでいない施策については、「検討の長期化」などの要因が挙げられます。また、分類ごとの評価としては、行政のDXに分類されている施策については順調に進捗しているものが多いものの、市民・産業のDXに分類されている施策は、行政のDXと比較をすると順調でない施策が見受けられます。

#### 主な成果事例



文化財の3Dモデル公開  
(デジタルミュージアム)  
開始



公共施設予約システムの  
導入



デジタル人材育成・就労  
支援事業の展開



ペーパーレスに向けた  
取組の推進



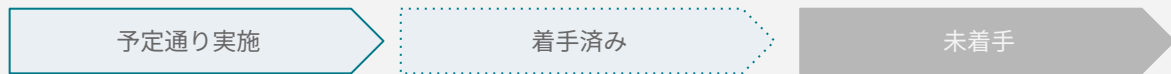
公衆無線LANの  
エリア拡大

## II. DX推進の現状と課題

### 1. 現状と課題（佐久市DX推進計画の振り返り）

佐久市DX推進計画（令和5年度～令和7年度）の各施策のスケジュールの計画に対する実施状況を以下に記載いたします

凡例



#### 行政のDX

令和5年度

令和6年度

令和7年度

#### 1 DX推進体制の整備

庁内DX推進チームの組成

横断的なDX推進組織構築

自走に向けた研修の実施

#### 2 システム標準化

システム移行に向けた検討

システム移行

#### 3 マイナンバーカード普及促進

マイナンバーカードの取得・活用サポート

マイナンバーカードを活用した事業の実施

## II. DX推進の現状と課題

凡例

予定通り実施

着手済み

未着手

### 行政のDX

令和5年度

令和6年度

令和7年度

4 手続きの  
オンライン化本人確認を必要としない  
手続きのオンライン化マイナンバーカードによる本人確認が  
必要な手続きのオンライン化

5 ペーパーレス

ペーパーレスシステムの導入検討

OCR対象の拡大

電子決済機能付き文書管理システムの  
導入準備電子決済機能付き文書管理システムの  
構築電子決済機能付き文書管理システムの  
本格稼働

6 BPRによる業務改革

業務フローの評価 | 全庁への横展開を含めた改善の検討 | 業務の再構築・結果の評価 | 計画の見直し

7 RPAの活用

RPAエンジニアの育成

職員によるRPA開発の自走

RPA対象業務の拡大

8 テレワークの促進

テレワーク実施条件の緩和

テレワーク実施条件の緩和

コミュニケーションツールの拡充

## II. DX推進の現状と課題

凡例

予定通り実施

着手済み

未着手

### 行政のDX

令和5年度

令和6年度

令和7年度

9

オープンデータ  
の活用

オープンデータ活用事例の調査

オープンデータ化する対象の検討 | データ公開方法の検討

10

データに基づく  
政策立案 (EBPM)

分析ツールの導入

分析ツールの導入

データマイニングに関する研修

EBPMに関する意識向上

EBPMの実践

11

セキュリティ対策  
の見直し

必要に応じた情報セキュリティポリシーの改訂

## II. DX推進の現状と課題

凡例

予定通り実施

着手済み

未着手

### 市民・産業のDX

令和5年度

令和6年度

令和7年度

1 学校教育における  
ICTの活用

教職員向けの研修会の実施 | ICT支援員の整備 | ICT環境・機器・ソフトウェアの整備

2 文化財・芸術に関する  
資料のデジタル化

文化財などの保護・管理のデジタル化

3 インターネットを活用  
した生涯学習事業の推進

インターネットを活用した学習環境の検討 | 地域資料のデジタル化の実施

4 デジタル技術を  
活用した公共交通  
事業の推進

AIによる自動配車システムの  
さらなる効率化の検討

オンライン予約の導入

既存システムの効率化や先進技術の積極的な活用

5 情報発信力の強化と  
データに基づく分析  
による移住促進

オンライン・オフラインの特性を使い分けた移住促進 | 移住者に関するデータ分析

リモート市役所による関係人口の創出および市民間の交流促進

6 観光のデジタル化

誘客ターゲットおよび  
想定利用者像に関する分析

電子クーポンに関する検討

7 デジタル技術を  
活用した子育て支援

オンラインによる情報発信の実施

開庁時間を意識しない手続きの検討  
デジタル技術を活用した保育所入所判定など、業務の効率化及びミスや確認漏れ防止を図るシステムの導入

## II. DX推進の現状と課題

凡例

予定通り実施

着手済み

未着手

### 市民・産業のDX

令和5年度

令和6年度

令和7年度

8

デジタル技術を活用した福祉及び障がい者支援

障がい者手帳アプリの試験活用

障がい者手帳アプリの本格活用

対象サービスの利用範囲拡充

対象サービスの利用範囲拡大

9

デジタル技術による健康長寿の支援

面談予約のオンライン化

健康増進および検診におけるデジタル技術の活用を検討

10

テレワーク環境整備による働き方改革

テレワーク環境の整備・支援による働き方改革の推進

11

防災および災害対応のデジタル化

防災分野におけるデジタル化の検討

12

デジタルデバイド対策

スマホ教室の開催

スマホ支援員の育成

13

ネットワーク整備

公衆無線LAN対象施設の拡充

14

デジタル人材育成

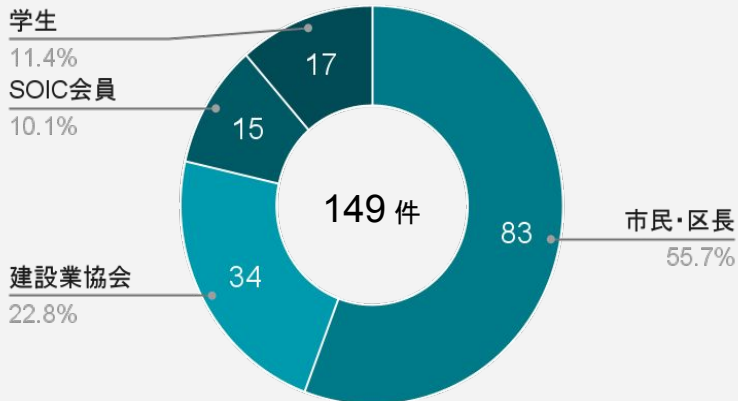
女性のデジタル人材育成 | ショートタイムワークの活用検討

## II. DX推進の現状と課題

### 2. 第二次佐久市DX推進計画の策定に関するアンケート

アンケート名称	第二次佐久市DX推進計画の策定に関するアンケート
期間	令和7年9月から令和7年10月まで
対象	市民・区長・建設業協会・SOIC会員・学生（小学生～高校生）

#### アンケート回答結果

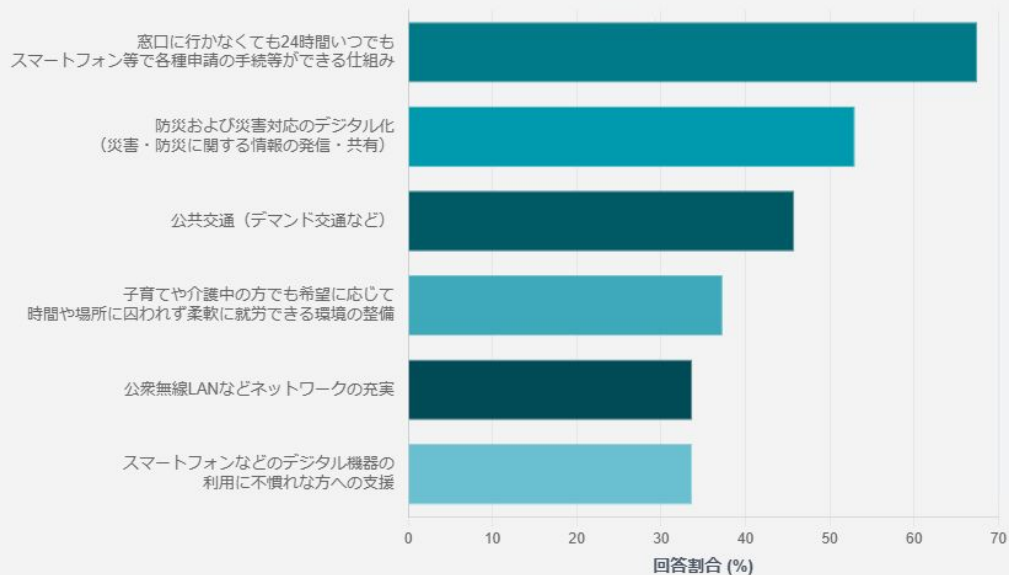


## II. DX推進の現状と課題

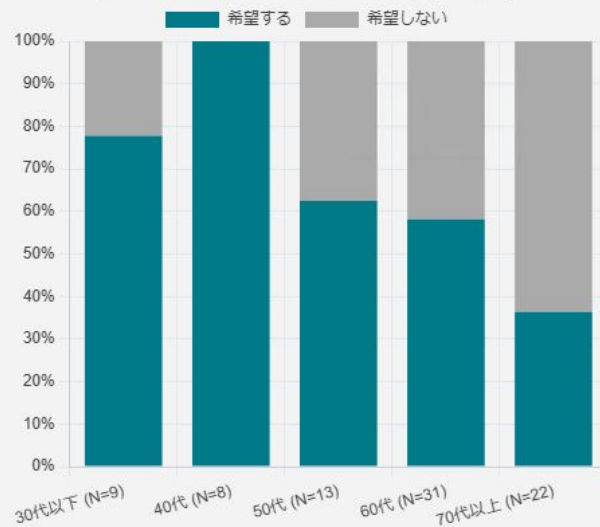
### 2. 第二次佐久市DX推進計画の策定に関するアンケート

市民対象（N=83）のアンケートでは、DXへの期待として手続きのオンライン化が67.5%と最も多い一方で世代間におけるニーズが明確に二極化しました。次いで、防災・災害に関する情報発信が53.0%の回答となりました。

佐久市がDXを推進していくにあたり、特に力を入れてほしいことは何ですか？



市役所での手続きについて、オンラインで完結できることを望みますか？

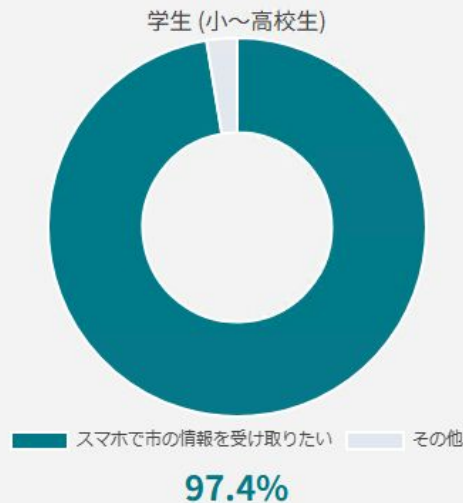
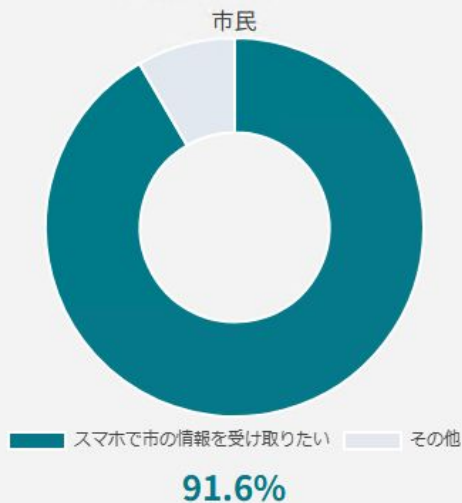


## II. DX推進の現状と課題

### 2. 第二次佐久市DX推進計画の策定に関するアンケート

年齢層を問わず、「市のイベントや防災情報がスマホで分かると嬉しい」というニーズが極めて高いことが確認されました。これは全世代に共通する、即効性かつ優先度の高い施策領域です。

佐久市のイベントや大切なお知らせが、スマホでいつでも分かると嬉しいですか？

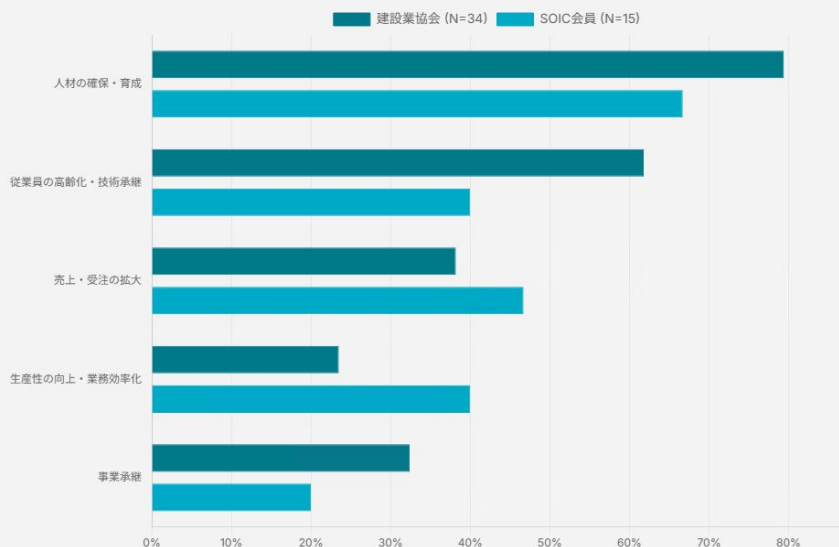


## II. DX推進の現状と課題

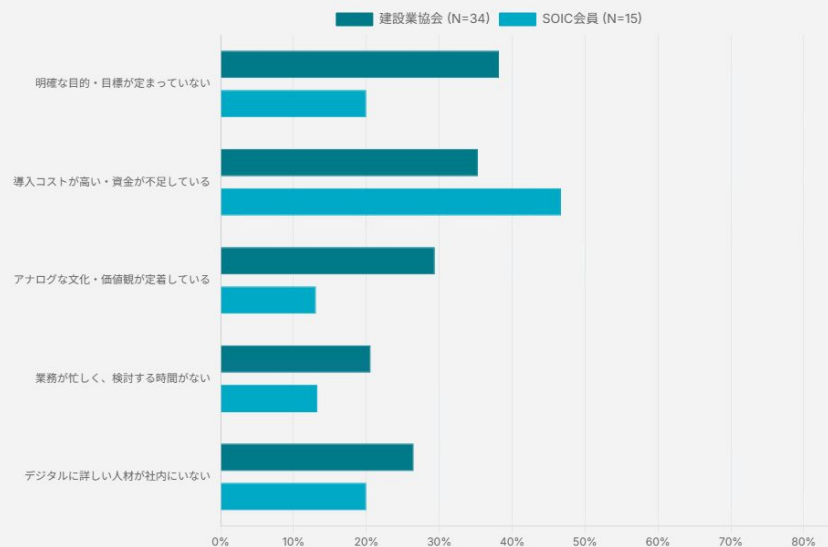
### 2. 第二次佐久市DX推進計画の策定に関するアンケート

事業者対象（N=49）のアンケートでは、経営課題について「人材の確保・育成」「従業員の高齢化・技術承継」といった人材に関する課題が深刻です。DX推進の課題については「導入コストが高い」「デジタルに詳しい人材が社内にはない」「明確な目的・目標が定まっていない」と費用対効果やデジタル人材の確保が障壁となっています。

経営・業務において、特に課題と感じていることは何ですか？



デジタル化やDXを推進する上での課題は何ですか？



## II. DX推進の現状と課題

### 3. 市が抱えるDXで解決すべき課題

本計画の策定に関するアンケートで、市民や事業者の皆様からいただいた最新の声と、市（デジタル田園都市国家構想総合戦略市民アンケート調査等）や国（情報通信白書）が持つ客観的なデータを照らし合わせ、共通する重要な事項をDXで解決すべき「6つの課題」として抽出しました。



#### 情報発信の強化

市からのお知らせをオンラインで確認したいですか？  
...はい（89.6%）



#### 手続きのオンライン化

手続きのオンライン化を希望しますか？  
...はい（66.7%）



#### 行政サービスの向上

特に力を入れてほしいことは何ですか？  
...防災のデジタル化（53.0%）、公共交通（45.8%）等



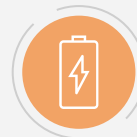
#### デジタル人材確保・育成

経営・業務での課題は？  
...人材の確保・育成（75.5%）  
DXを推進する上での課題は？  
...人材がない（24.5%）



#### デジタルデバインド対策

特に力を入れてほしいことは何ですか？  
...デジタル機器に不慣れな方への支援（33.7%）



#### 行政事務の変革



# III. 基本理念と方針

第二次佐久市DX推進計画



### III. 基本理念と方針

#### 基本理念

デジタルの力で暮らしやすさを磨き上げ、  
選ばれるまちの実現

# III. 基本理念と方針

## 2. 基本方針



### (1) 暮らしのDX

いつでも、どこでも、あなたに  
寄り添う行政サービスの実現



### (2) 地域社会のDX

データと技術で地域をつなぎ、  
未来を共創



### (3) 行政のDX

行政の力を最大限引き出し  
持続可能なまちづくりへ

# III. 基本理念と方針

## 2. 基本方針

### 暮らしのDX



#### いつでも、どこでも、あなたに寄り添う行政サービスの実現

スマートフォンやパソコンから必要な情報にいつでもアクセスし、ライフステージやニーズに合わせ、時間や場所にとらわれずに手続きを完結できる行政サービスの提供を促進します。

デジタル技術の積極的な活用に加え、デジタル機器の利用が不慣れな方にも寄り添いながら、一人ひとりが利便性や快適さを実感できる取組を展開します。

# III. 基本理念と方針

## 2. 基本方針

### 地域社会のDX



### データと技術で地域をつなぎ、未来を共創

地域が抱える課題に対し、データとデジタル技術を最大限に活用し、地域固有の価値を高める取組を推進します。

地域全体の生産性向上と持続的な発展を目指すとともに、多様な主体との連携・交流を促進しながら、誰もが主体的に参加できる、活力ある地域社会の共創に向けて取り組みます。

# III. 基本理念と方針

## 2. 基本方針

### 行政のDX



### 行政の力を最大限引き出し、持続可能なまちづくりへ

全庁的なDX推進の意識を高めつつ変革に前向きな組織風土を醸成するとともに、デジタル技術で業務を効率化し、組織を超えた連携で職員の生産性向上を図ります。

限られた資源を最大限活かして、持続可能な行政運営とまちづくりへとつなげます。

# III. 基本理念と方針

## 3. 推進体制



### 1. リーダーシップと目的共有

市長のリーダーシップのもと、DX推進の目的・方向性を庁内で共有



### 2. 組織横断的な取組

部署間で連携しながら  
**組織横断的な取組**を推進



### 3. DX推進チームによる課題解決

各部門のメンバーによる  
**庁内DX推進チーム**を設置し、  
関係部署が連携して課題を解決



### 人材の育成と活用

デジタル技術への理解に加え、変革へチャレンジする意識を持った人材の育成を図るとともに、専門的な知見を有する人材も活用します。

# IV. 具体的な施策

第二次佐久市DX推進計画



## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### ライフスタイルやニーズに寄り添う情報発信の強化

“知りたい情報が届く”プッシュ型による情報配信

必要な情報にいつでも簡単にアクセス

#### 時間や場所にとらわれない行政手続きの提供

申請・予約申込のオンライン化

オンラインによる相談・問い合わせ対応

#### 暮らしを豊かにする市民サービスの向上

母子保健・子育てのDX

学校教育のDX

生涯学習のDX

健康・医療のDX

防災・安全のDX

公共サービスのDX

#### 誰もが快適なデジタル社会づくり

デジタルデバイド対策

言葉の壁を解消する多言語支援

### 地域社会のDX

#### 地域社会に関わる情報発信

デジタル活用による情報アクセシビリティの向上

#### 活のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

建設のDX

農林水産業のDX

観光のDX

商工業のDX

人材確保・育成

地域福祉のDX

自然環境のDX

移住のDX

#### 地域活性化のためのデータ活用推進

データとデジタル技術による地域の魅力創出

### 行政のDX

#### デジタル技術による業務改革

行政事務のスマート化

デジタル技術の活用による行政サービスの展開

職員の意識改革とデジタル活用人材の育成

#### DXを支えるデジタル基盤

セキュリティ対策

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### ライフスタイルやニーズに寄り添う情報発信の強化

##### “知りたい情報が届く” プッシュ型による情報配信

住民の多様なライフスタイルに対応するため、防災や子育て、健康、イベントなどの暮らしに関する情報をプッシュ型により配信・提供することを推進します。また、公式SNS（XやInstagram等）を活用し、若年層や子育て世代など、ターゲットに応じた情報発信を強化します。これにより、情報へのアクセス性を高め、暮らしの利便性を向上させます。

令和 8 年度



- セグメント配信のカテゴリ検討
- 公式アカウントの運用の見直し

令和 9 年度



- セグメント配信に関する運用の検討
- 公式アカウントの利用促進

令和 10 年度



- パーソナライズされた情報配信
- 公式アカウントの利用促進

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### ライフスタイルやニーズに寄り添う情報発信の強化

##### 必要な情報にいつでも簡単にアクセス

ホームページによる情報公開およびサイト内検索に加えて、AI技術を活用して自然言語での問い合わせで必要な情報にアクセスできるようにします。例えば、AIチャットボットによる問い合わせ窓口を構築することで、市民の方は24時間いつでもスマートフォンから情報にアクセスすることができます。併せて、ホームページへの情報掲載に関する運用ルールの改善を検討して、情報量の充実や検索性・視認性の向上、AIによる回答の精度向上を目指します。

令和 8 年度



- AIチャットボットの試験導入
- 市関連サイトでの情報公開に関する検討

令和 9 年度



- AIチャットボットの本格運用
- 市関連サイトでの情報品質の向上

令和 10 年度



- AIチャットボットの本格運用
- 市関連サイトでの情報品質の向上

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 時間や場所にとらわれない行政手続きの提供

##### 申請・予約申込のオンライン化

補助金等の各種申請や施設利用の予約申込、健診の予約など、行政に関する手続きのオンライン化を推進します。国が進めるフロントヤード改革にもある通り、窓口業務や各種手続きについて「書かない・待たない・迷わない・行かない」でサービスを受けられる環境を目指し、24時間365日、来庁することなく手続きできることを目指します。また、公金収納におけるeL-QRの活用やマイナンバーカードを利用してコンビニ等のマルチコピー機で住民票の写し等の証明書が取得できるサービスの認知度向上のための施策を推進します。

令和 8 年度

令和 9 年度

令和 10 年度

- オンライン申請サービスの利用促進
- 押印や公的個人認証の必要がない手続きを中心としたオンライン化の推進
- 公共施設のオンライン予約の検討（公民館・体育施設以外）

- オンライン申請サービスの利用促進
- 押印や公的個人認証の必要がない手続きを中心としたオンライン化の推進
- 公共施設のオンライン予約の開始

- オンライン申請サービスの利用促進
- 公的個人認証の必要となる手続きを中心としたオンライン化の推進

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 時間や場所にとらわれない行政手続きの提供

##### オンラインによる相談・問い合わせ対応

オンライン会議システムなどを活用した対面に近い形での双方向のコミュニケーションが可能な相談ができる体制作りを推進し、多様なデジタルチャネルにより、個別の状況に応じた柔軟な対応を目指します。これにより、来庁することができなくても、場所の制約を受けずに気軽に相談を行える環境を構築して利便性の向上を図ります。また、電話による相談も品質向上を目的とした施策を推進します。

令和 8 年度

令和 9 年度

令和 10 年度

- オンライン会議システムを活用した相談環境の検討
- IVRシステムの導入検討

- オンライン会議システムを活用した相談の試験運用
- IVRシステムの一部利用

- オンライン会議システムを活用した相談の拡大
- IVRシステムの利用拡大

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 暮らしを豊かにする市民サービスの向上

##### 母子保健・子育てのDX

妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を実現するため、母子保健・子育て分野のDXを推進します。PMHにより母子保健に関する情報連携できる環境を整備するとともに、デジタル技術を活用することで効率的・効果的な乳幼児健診の実施を目指します。また、妊娠週数や子どもの月齢・年齢に応じた情報をプッシュ型で配信し、必要な情報が必要な時に届く環境を整え、他にも相談窓口のオンライン化やデジタル技術を活用した保育関連サービスの向上を図ります。

令和8年度



- 母子保健支援システムの運用開始
- 保育関連手続きのオンライン化に関する検討

令和9年度



- PMHによる情報連携が可能なシステムの導入検討
- 乳幼児健診の実施方法に関する検討
- 保育関連手続きのオンライン化

令和10年度



- PMHによる情報連携が可能なシステムの導入
- デジタル技術を活用した乳幼児健診

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 暮らしを豊かにする市民サービスの向上

##### 学校教育のDX

GIGAスクール構想で整備された一人一台端末環境を基盤に、学校教育のDXを推進します。デジタル教材や学習データの活用により、児童生徒一人ひとりの興味や習熟度に応じた個別最適な学びの実現を目指します。併せて、情報を正しく安全に利活用するための情報モラル教育も推進し、未来を担う子どもたちの豊かな学びと成長を支援します。

令和 8 年度



- 教職員向けの研修会の実施
- ICT支援員の整備
- 機器やソフトウェアの整備

令和 9 年度



- 教職員向けの研修会の実施
- ICT支援員の整備
- 機器やソフトウェアの整備

令和 10 年度



- 教職員向けの研修会の実施
- ICT支援員の整備
- 機器やソフトウェアの整備

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 暮らしを豊かにする市民サービスの向上

##### 生涯学習のDX

デジタル技術を活用し、誰もが気軽に学びに触れ、探求できる環境を整備することで、生涯にわたって自身を高めようとする学習活動を支援します。講座やイベントの情報発信や申込をオンライン化し、興味・関心から行動へとシームレスに移行できるようにすることで、より深い学びを実現します。また、図書館や公共施設についてもシステム導入に伴い、利用を促進する施策を進めます。

令和 8 年度



- 講座・イベントの情報発信強化
- 新図書館システムの運用開始
- デジとしよ信州の利用促進
- 公共施設予約システムの改善検討

令和 9 年度



- 講座・イベントの情報発信強化
- 新図書館システムの利用促進
- デジとしよ信州の利用促進
- 公共施設予約システムの改善実施

令和 10 年度



- 講座・イベントの情報発信強化
- 新図書館システムの利用促進
- デジとしよ信州の利用促進

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 暮らしを豊かにする市民サービスの向上

##### 健康・医療のDX

市民一人ひとりの生涯にわたる健康の維持・増進を支援し、豊かな暮らしをデジタル技術を活用して実現できるようにします。予防接種の管理や集団健診の予約申込など、健康管理に関する各種サービスのデジタル化を進め、市民の利便性を向上させます。併せて、個人の健康状態やライフステージに応じた健康増進や生活習慣の改善に向けた情報発信を強化し、主体的な健康づくりを後押しします。

令和 8 年度



- 健康増進に関する情報発信
- 予防接種に関するシステムの要件整理および関係機関との調整

令和 9 年度



- 健康増進に関する情報発信
- 予防接種に関するシステムの改修

令和 10 年度



- 健康増進に関する情報発信
- 予防接種に関するシステムの運用開始

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 暮らしを豊かにする市民サービスの向上

##### 防災・安全のDX

市民が安心・安全に暮らせるまちづくりを実現するため、デジタル技術を活用した防災や減災、安全対策の高度化を推進します。災害発生時などに、市民が迅速かつ的確に行動できるよう、防災情報システムの活用促進などにより、多様なチャンネルでの情報伝達を強化します。また、クマなどの有害鳥獣による被害防止のため、デジタル技術を活用した出没情報の収集・共有体制により、迅速な注意喚起につなげます。

令和 8 年度

令和 9 年度

令和 10 年度

- 防災情報システムの導入検討
- デジタル技術を活用した有害鳥獣による被害防止策の検討

- 防災情報システムの導入検討
- デジタル技術を活用した有害鳥獣による被害防止策の実証実験

- 防災情報システムの導入
- デジタル技術を活用した有害鳥獣による被害防止策の実証実験評価

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 暮らしを豊かにする市民サービスの向上

##### 公共サービスのDX

市民が日常的に利用する公共サービスや施設において、デジタル技術を活用した利便性の向上を推進します。市役所や公民館といった防災拠点等の市内主要施設にて公衆無線LANを提供して、誰もが快適に情報にアクセスできる環境を整えます。また、例えば、移動の利便性を高めるデマンド交通など、暮らしを豊かにするためにデジタル技術を活用した施策を進めます。

令和 8 年度



- 公衆無線LANの運用
- デマンド交通オンライン予約の検討

令和 9 年度



- 公衆無線LANの運用
- デマンド交通オンライン予約の試行

令和 10 年度



- 公衆無線LANの運用
- デマンド交通オンライン予約の導入

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 誰もが快適なデジタル社会づくり

##### デジタルデバインド対策

デジタル社会の利便性を誰もが享受できるよう、デジタルデバインドの解消に向けた取り組みを推進します。デジタル機器の操作に不安を感じる方や、複雑なサービスに戸惑う方々をサポート体制するを構築します。デジタル機器に触れて、学べる機会を提供することを重視し、スマートフォンの基本的な操作方法から、マイナンバーカードを活用した便利な行政サービスの利用方法まで、日常生活に役立つ講習会などを実施します。年齢や経験に関わらず、誰もが快適にデジタル技術の恩恵を受けられる社会の実現を目指します。

令和 8 年度



- スマートフォン教室の開催
- マイナンバーカードを活用した行政サービスに関する講座の開催

令和 9 年度



- スマートフォン教室の開催
- マイナンバーカードを活用した行政サービスに関する講座の開催
- デジタル支援員に関する検討

令和 10 年度



- スマートフォン教室の開催
- マイナンバーカードを活用した行政サービスに関する講座の開催
- デジタル支援員に関する検討

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 暮らしのDX

#### 誰もが快適なデジタル社会づくり

##### 言葉の壁を解消する多言語支援

多様な文化背景を持つ市民が安心して快適に暮らせる社会の実現に向け、デジタル技術を活用した施策を推進します。お知らせや手続き、相談窓口などにおいて、言語の壁による情報格差や不安を解消するための環境整備を進めます。AIチャットボットや各種システムにおける多言語対応の拡充や、窓口等での円滑なコミュニケーションを支援する自動翻訳技術の導入可能性を検討します。これにより、外国籍市民が必要な情報や行政サービスにアクセスできる環境を整え、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指します。

令和 8 年度



- 市関連サイトの多言語対応に関する検討
- AIによる多言語対応に関する検討

令和 9 年度



- 市関連サイトの多言語対応に関する検討
- AIによる多言語対応に関する実証実験

令和 10 年度



- 市関連サイトの多言語対応に関する検討
- AIによる多言語対応に関する運用開始

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 地域社会に関わる情報発信

##### デジタル活用による情報アクセシビリティの向上

地域社会に関する情報を、いつでも、分かりやすく入手できる環境整備を推進します。多様化するニーズに対応するため、情報発信手段の拡張と内容の平易化・最適化を図ります。また、AIチャットボット等を活用し、24時間いつでも必要な情報へ容易にアクセスできる利便性の高い仕組みを構築します。基盤となる市関連サイトの情報充実と構造改善も進め、市民・事業者の情報取得体験を向上させます。

令和 8 年度

令和 9 年度

令和 10 年度

- 市関連サイトでの情報公開に関する検討
- 事業や補助金等の説明資料の平易化に関するAI活用の検討
- AIチャットボットの試験導入

- 市関連サイトでの情報品質の向上
- 事業や補助金等の説明資料の平易化に関するAI活用の試行
- AIチャットボットの本格運用

- 市関連サイトでの情報品質の向上
- 事業や補助金等の説明資料の平易化に関するAI活用の試行
- AIチャットボットの本格運用

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 建設のDX

各種申請・許可手続きをオンライン化することで、時間や場所にとらわれない申請環境の実現や行政と事業者間でのシームレスなデータ連携基盤を構築します。また、オンラインシステムを活用した遠隔臨場の導入支援やデータの共有・公開など、デジタル技術を活用した建設現場をはじめとする事業者の生産性向上を図ります。

令和 8 年度



- 申請・許可手続きのオンライン化に関する検討
- 工事関係書類のデジタル化に関する検討
- 遠隔臨場の導入支援

令和 9 年度



- 申請・許可手続きのオンライン手続きの試験導入
- 工事関係書類のデジタル化に関する検討
- 遠隔臨場の導入支援

令和 10 年度



- 申請・許可手続きのオンライン手続きの運用開始
- 工事関係書類のデジタル化の運用開始
- 遠隔臨場の促進

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 農林水産業のDX

市の基幹産業である農業をはじめ林業や水産業のスマート化を推進するため、モデルほ場の試行など生産現場へのデジタル技術の導入支援を図ります。また、各種申請・許可手続きをオンライン化するとともに、地域資源情報をデジタル化し、共有・分析を促進することで、持続可能な経営基盤の確立への支援を推進します。さらに、農地等の情報発信を強化し、新規就農・就業機会を創出することで、次世代の担い手の確保・育成、技術継承につなげます。

令和8年度



- 農林水産業の事業データ利活用によるブランド力向上に向けた情報発信の強化
- 新規就農・林業業者向けの情報発信強化
- デジタル技術の導入推進

令和9年度



- 農林水産業のデータの利活用によるブランド力向上に向けた情報発信の強化
- 新規就農・林業業者向けの情報発信強化
- デジタル技術の導入推進

令和10年度



- 農林水産業のデータの利活用によるブランド力向上に向けた情報発信の強化
- 新規就農・林業業者向けの情報発信強化
- デジタル技術の導入推進

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 観光のDX

観光客数の増加につなげるため、インターネットやSNSなど多様な媒体を活用した情報発信を強化するとともに、オンライン上でのプラン検討やオンライン予約等の導入を検討し、来訪意欲を高める取組を推進します。また、観光客数やSNSフォロワー数といった客観的なデータ分析と、AI等のデジタル技術を活用した取組の情報収集・検討から、トレンドや人々の意識・行動変容を踏まえた、より効果的な観光施策の展開を図ります。

令和 8 年度



- サイトのリニューアル
- SNS等における情報発信の強化
- デジタル技術を活用した観光施策の調査

令和 9 年度



- 情報発信コンテンツの充実
- データ収集と課題の抽出
- デジタル技術を活用した観光施策の調査

令和 10 年度



- 情報発信コンテンツの充実
- データ分析・検証
- デジタル技術を活用した観光施策の調査

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 商工業のDX

性別や年代に関係なく働きやすい職場環境の整備に対する支援として、企業のDX推進事業の展開による業務効率化の推進を図ります。また、ニーズが突出している企業向け補助金・助成制度について、オンライン上での制度情報の一元化やAIチャットボットによる検索性の向上などにより周知を強化するとともに、手続きをオンライン化し、企業が迷わず、迅速に制度を利用できる環境を整備します。

令和 8 年度



- 企業のDX推進事業の展開
- 補助金申請のオンライン化
- 補助金・助成制度の周知の強化

令和 9 年度



- 企業のDX推進事業の展開
- 補助金申請のオンライン化
- 補助金・助成制度の周知の強化

令和 10 年度



- 企業のDX推進事業の展開
- 補助金申請のオンライン化
- 補助金・助成制度の周知の強化

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 人材確保・育成

企業と求職者のマッチング支援強化に向け、情報発信や就職イベントにデジタル技術を活用し、マッチング機会の充実を図ります。また、ワークテラス佐久を拠点に、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方の場を提供し、創業促進や交流人口の創出につなげます。デジタルスキルの習得により子育てや介護等と両立しながら経済的な自立を目指す、デジタル分野における官民連携による人材育成に取り組めます。さらに、柔軟で多様な働き方の拡大に向けた取組を促進し、就労環境の整備を進めます。

令和 8 年度



- 就職情報の発信強化
- 女性デジタル人材育成
- 多様な働き方の拡大支援

令和 9 年度



- 就職情報の発信強化
- 女性デジタル人材育成
- 多様な働き方の拡大支援

令和 10 年度



- 就職情報の発信強化
- 多様な働き方の拡大支援

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 地域福祉のDX

少子高齢化や複雑な地域課題に対応し、福祉サービスの各種情報などの地域資源を、分野を越えて関係機関で共有できる情報システムを活用した情報発信を強化し、包括的に相談が受け止められる体制を促進します。また、AIチャットボットなどによる福祉情報の検索性の向上や各種障がい福祉・高齢者福祉サービスや支援制度の申請・問い合わせのオンライン化により、住民の利便性向上と効率的な重層的支援体制の実現を目指します。

令和 8 年度



- 福祉サービスの情報発信の強化
- 関係機関とのオンラインによる共有情報の拡充
- サービス・支援制度申請のオンライン化

令和 9 年度



- 福祉サービスの情報発信の強化
- 関係機関とのオンラインによる共有情報の拡充
- サービス・支援制度申請のオンライン化

令和 10 年度



- 福祉サービスの情報発信の強化
- 関係機関とのオンラインによる共有情報の拡充
- サービス・支援制度申請のオンライン化

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 自然環境のDX

豊かな自然環境の保全と快適な生活環境を実現するため、デジタル技術を活用し環境データの利活用を推進します。収集した環境データはオープンデータとして公開するほか、SNSやホームページなどの多様な媒体を通じた情報発信を強化し、環境衛生の向上と市民への意識啓発を図ります。また、これらの環境データを活用することで、景観の育成や総合的な環境保全施策の策定における問題発生の予測や環境管理を目指します。

令和 8 年度



- 各種自然環境データの公開
- 自然環境データに基づいた市民の意識啓発
- デジタル技術を活用した自然環境に対する施策の調査

令和 9 年度



- 各種自然環境データの公開
- 自然環境データに基づいた市民の意識啓発
- デジタル技術を活用した自然環境に対する施策の調査

令和 10 年度



- 各種自然環境データの公開
- 自然環境データに基づいた市民の意識啓発
- デジタル技術を活用した自然環境に対する施策の調査

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 活力のある地域活動の支援・魅力あふれる地域づくり

##### 移住のDX

「暮らしやすさ」を始めとする魅力・強みをSNSや広報佐久等の多様なデジタル媒体を活用して戦略的に発信し、交流人口・関係人口の創出及び移住・定住人口の増加並びにシビックプライドの醸成を図ります。オンラインによる個別相談会や移住オンラインサロン「リモート市役所」、「空き家バンク」などにより、移住検討・住まい探しの支援をするとともに、移住者同士のコミュニティの醸成や情報交換等を促進し、移住・定住しやすい環境づくりにつなげます。

令和 8 年度



- デジタル媒体による魅力発信の強化
- オンライン相談体制の強化
- オンラインサロンのコンテンツ検討

令和 9 年度



- デジタル媒体による魅力発信の強化
- オンライン相談体制の強化
- オンラインサロンのコンテンツ拡充準備

令和 10 年度



- デジタル媒体による魅力発信の強化
- オンライン相談体制の強化
- オンラインサロンのコンテンツ拡充

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 地域社会のDX

#### 地域活性化のためのデータ活用推進

##### データとデジタル技術による地域の魅力創出

地域活性化のため、データの利活用を推進します。市が保有する公開可能な情報についてはオープンデータ化を進めるとともに、美術や文化財等の地域資源のデータベース化を図ります。これらのデータをデジタル技術と組み合わせ、最大限に活用することで、地域固有の価値を向上させます。これにより、新たなサービスや観光コンテンツの創出を促し、地域の魅力向上を目指します。

令和 8 年度



- オープンデータに関する方針の検討
- デジタルミュージアムの規模を拡大に関する検討

令和 9 年度



- オープンデータの対象検討
- デジタルミュージアムの規模を拡大

令和 10 年度



- オープンデータを公開する基盤構築
- デジタルミュージアムの規模を拡大

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 行政のDX

#### デジタル技術による業務改革

##### 行政事務のスマート化

RPA・AI等の技術を積極的に活用し、全庁的かつ横断的にBPRを実行することで、業務の最適化と、従来の業務を抜本的に解消し、データ活用及び職員の生産性向上を推進します。他自治体と連携したBPOも視野に入れ、業務効率化と専門性の確保を図ります。これらの取り組みとともに、フロントヤード改革の推進や自治体情報システムの共通化、テレワーク推進にも取り組み、人口減少下での持続的な行政サービス確保のため、DXによる新しい組織基盤の確立を目指します。

令和 8 年度

令和 9 年度

令和 10 年度

- BPRの取組拡大・共同BPOの検討
- ペーパーレスの推進
- 電子決裁機能付き財務会計システムの導入準備
- 政策立案・予算執行・行政評価支援システムの構築

- BPRの取組拡大・共同BPOの実証
- ペーパーレスの推進・評価
- 電子決裁機能付き財務会計システムの構築
- 政策立案・予算執行・行政評価支援システムの構築

- BPRの取組拡大・共同BPOの拡大
- 電子決裁機能付き財務会計システムの本格稼働
- 政策立案・予算執行・行政評価支援システムの本格稼働

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 行政のDX

#### デジタル技術による業務改革

##### デジタル技術の活用による行政サービスの展開

デジタルツールの徹底活用を推進することで、業務の省力化・効率化を図るだけでなく、新たな行政サービスの創出など、暮らしのDX、地域社会のDXにつなげていく価値創造を目指します。また、行政データを横断的に分析するため、機械判読可能なデータとしての蓄積を進めます。それらのデータの分析を推進することで、業務効率化に繋がるとともに、EBPMによる施策の質の向上を図ります。

令和 8 年度

令和 9 年度

令和 10 年度

- デジタルツール基本活用研修
- デジタルツール活用事例横展開
- データ活用の意識醸成

- デジタルツール応用活用研修
- デジタルツール活用事例横展開
- 機械判読可能なデータ表記への移行

- デジタルツール活用事例横展開
- EBPMの実践

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 行政のDX

#### デジタル技術による業務改革

##### 職員の意識改革とデジタル活用人材の育成

本計画によりDX推進の目的・方向性を明確にし、職員向けの研修などを通して全庁的な浸透を図ることなどにより、チャレンジに前向きな組織風土の醸成を推進し、変革を受け入れる土壌を築きます。また、デジタルツールの活用してBPRを実行するため、研修や事例共有、実践的な学習などを通して、従来の方方法にとらわれずに業務を抜本的に改善していく職員の育成に取り組みます。

令和8年度



- 育成方針の策定
- 管理職層へのDX推進の目的・方向性の共有
- デジタルリテラシー研修

令和9年度



- 育成方針の実行
- BPRの実行
- デジタルリテラシー研修

令和10年度



- 育成方針の実行
- BPRの実行
- デジタルリテラシー研修

総合  
計画

生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり

快適な暮らしを作る環境豊かなまちづくり

地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり

暮らしを守る安心と安全のまちづくり

力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり

ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり

豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり

## IV. 具体的な施策

### 行政のDX

#### DXを支えるデジタル基盤

##### セキュリティ対策

行政情報や個人情報といった重要な情報資産を外部の脅威から守るため、セキュリティ対策の継続的な強化を推進します。国が示すガイドラインに基づき、情報セキュリティポリシーの徹底を図るとともに、先進技術の導入や運用体制の見直しを常に行います。これにより、市民が安心して利用できる安全なデジタル基盤を確立し、信頼性の高い行政サービスの提供に努めます。

令和 8 年度



- 情報セキュリティポリシーの確認・改訂
- 情報セキュリティに関する職員研修

令和 9 年度



- 情報セキュリティポリシーの確認・改訂
- 情報セキュリティに関する職員研修

令和 10 年度



- 情報セキュリティポリシーの確認・改訂
- 情報セキュリティに関する職員研修

# V. 用語解説

第二次佐久市DX推進計画



## V. 用語解説

### ア | アクセシビリティ

高齢者や障害者を含め、誰もが機器や情報を支障なく利用できる度合い。特にWebサイト等で、利用者の特性に関わらず、全ての人が情報を適切に取得できる状態を指します。

### ア | アプリケーション

特定の目的（文書作成、表計算、写真加工など）を実現するために利用するソフトウェアのこと。「アプリ」と略されます。

### ウ | ウェアラブルカメラ

身体や衣服に装着して撮影できる小型カメラのこと。両手が自由に使えるため、建設現場や災害現場等において、遠隔地への映像伝送や作業記録などに活用されます。

### ア | アクションプラン

目標達成に向けた具体的な行動計画のこと。誰が、いつまでに、何を、どのように実施するのかを明確にした実行計画を指します。

### イ | インターネット

世界中のコンピュータネットワークを相互に接続した、地球規模の通信網のこと。場所を問わず情報の送受信を可能にする、現代社会の不可欠な基盤です。

### エ | エビデンス

証拠、根拠のこと。政策決定や業務改善において、経験や勘ではなく、データや事実に基づく裏付けを指します。

## V. 用語解説

### エ | 遠隔臨場

ウェアラブルカメラ等を使用し、離れた場所にいる監督員等が現場の映像と音声をリアルタイムに共有することで、立ち会い検査や確認業務を行うこと。移動時間の削減や業務効率化につながります。

### オ | オンライン

コンピュータや端末がネットワークに接続されている状態。または、インターネットを通じてサービスや手続きを行うこと。

### コ | コンテンツ

文字、画像、動画、音声など、デジタル化された情報の総称として使われます。システムや媒体といった器に対し、中身（価値ある情報）そのものを指す言葉としても用いられます。

### オ | オープンデータ

国や自治体などが保有するデータを、誰もが許可されたルール の 範囲内で自由に複製・加工・配信・利用できるように公開されたデータのこと。

### コ | 公的個人認証サービス

マイナンバーカードのICチップに搭載された電子証明書を利用して、オンラインでの申請や届出を行う際に、他人によるなりすましやデータの改ざんがないことを確認する仕組み。

### サ | サイバーセキュリティ

デジタル化された情報の漏えい、改ざん、破壊などを防ぐこと。サイバー攻撃への対策や、情報システムの安全性を維持するための取り組みを指します。

## V. 用語解説

### シ | シームレス

「継ぎ目がない」という意味。複数のサービスやシステム、部署間の垣根を感じさせず、利用者が途切れなく滑らかに利用できる状態のこと。

### シ | システム

個々の要素が相互に影響し合いながら、全体として一つの機能や目的を果たす仕組み。IT分野では、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークなどを組み合わせて業務を処理する仕組みを指す。

### シ | シビックプライド

街・地元に対する市民の誇りや愛着のこと。「自分たちのまちは自分たちで良くしていこう」という当事者意識を含む概念です。

### ジ | 情報セキュリティ

情報の機密性、完全性、可用性を維持すること。情報資産を守るための対策全般を指します。

### ス | スマート化

AIやIoTなどの先端技術を活用して、業務やサービスを効率化・最適化・高度化すること。デジタルデータを駆使して現状を可視化・分析し、無駄のない快適な社会システムの構築を目指す概念です。

### セ | 生成AI

学習したデータをもとに、テキスト、画像、音声、プログラムコードなど、新しいオリジナルなデータを生成できる人工知能（AI）のこと。

## V. 用語解説

### セ | セグメント

特定の基準によって区分された集団や区分のこと。マーケティングや行政サービスにおいて、年齢、居住地、属性などで分けたグループを指します。

### チ | チャネル

情報の伝達経路や媒体、あるいは利用者との接点（窓口）のこと。対面、電話、Webサイト、SNS、アプリなど、サービスを提供する経路を指します。

### デ | デジタルデバイド

スマートフォンやインターネット等の情報通信機器・技術を使いこなせる人とそうでない人の間に生じる格差のこと。

### ソ | ソフトウェア

コンピュータを動かすためのプログラムや手順のこと。物理的な機器（ハードウェア）に対し、処理を指示する命令系統を指します。OSやアプリケーション等が該当します。

### デ | データベース

大量のデータを、コンピュータ等で効率的に検索・蓄積・共有ができるように、一定の規則に従って整理・保存した情報の集まりのこと。

### デ | デジタルリテラシー

デジタル技術や機器を理解し、適切に活用する能力。情報を読み解く力に加え、デジタルツールを用いて情報を創造・発信し、課題解決やコミュニケーションを行うための実践的なスキルを指します。

## V. 用語解説

### テ | テレワーク

情報通信技術を活用し、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方のこと。在宅勤務、サテライトオフィス勤務、モバイルワークなどを含みます。

### プ | プッシュ型配信

利用者からの検索やアクセスを待つのではなく、行政やサービス提供者側から能動的に情報を届ける仕組み。アプリの通知やメール配信などが該当します。

### フ | フロントヤード改革

住民との接点（窓口や申請手続き）をデジタル化による改善をすることで、住民の利便性を向上させる改革のこと。

### ペ | ペーパーレス

紙の書類を電子データに置き換え、紙の使用を削減すること。保管スペースの削減、検索性の向上などの効果があり、業務の効率化を推進することができます。

### ポ | ポリシー

方針、指針のこと。組織としての基本的な考え方や行動基準、運用ルールを明文化したもの。意思決定や業務遂行における判断基準となり、組織全体での統一された対応を確保するために用いる。

### マ | マッチング

ニーズ（需要）とシーズ（供給・資源）を適切に組み合わせること。顧客と商品、企業と人材、課題と解決策などを結びつけることを指します。

## V. 用語解説

### ラ | ライフスタイル

個人の価値観や習慣に基づく生活様式や生き方のこと。デジタル技術の進展により、時間や場所にとらわれない働き方や暮らし方が可能になるなど、その選択肢は多様化しています。

### ラ | ライフステージ

就学、就職、結婚、子育て、退職、高齢期など、人の一生において生活環境や社会的役割が変化する各段階のこと。

### リ | リモート

遠隔、遠く離れていること。物理的に離れた場所からインターネット等を通じて操作やコミュニケーションを行うことを指します。

### A | AIチャットボット

AI（人工知能）を搭載したチャットボット。文脈を理解したり、学習したりすることで、より自然で精度の高い対話が可能です。

### B | BPO (Business Process Outsourcing)

業務プロセスの一部（総務、人事、経理、コールセンターなど）を、外部の専門企業に委託すること。

### B | BPR (Business Process Re-engineering)

業務本来の目的に立ち返り、既存の業務内容、フロー、組織構造を根本的に見直し、再設計すること。単なる改善ではなく、抜本的な改革を指します。

## V. 用語解説

### D | DX (Digital Transformation)

進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革すること。単なる電子化にとどまらず、サービスや業務、組織文化そのものを変革する取り組みを指します。

### E | eL-QR (地方税統一QRコード)

地方税の納付書に印刷される統一規格のQRコード。これをスマホ決済アプリや対応サイト等で読み取ることで、全国共通の手順で納税が可能になります。

### I | ICT (Information and Communication Technology)

情報通信技術。IT（情報技術）に「Communication（通信・伝達）」の要素を加えた言葉で、人と人、人とインターネットがつながる技術や活用方法を指します。

### E | EBPM (Evidence-based Policy Making)

証拠に基づく政策立案。政策の企画・立案から検証に至るまで、エピソードや経験則ではなく、信頼できるデータや統計などの根拠（エビデンス）に基づいて行うこと。

### G | GIGAスクール構想

児童生徒1人1台の学習用端末と高速ネットワーク環境などを整備し、子供たちの創造性を育む教育を実現する国の構想。

### I | IVR (Interactive Voice Response)

電話の自動音声応答システム。「〇〇の方は1番を押してください」といった音声案内により、着信先を振り分けたり、自動で回答したりする仕組み。

## V. 用語解説

### P | **PMH** (Public Medical Hub)

地域の医療機関や自治体、関係機関などが、個人の健康や医療に関する情報を安全に連携・共有するために整備される公的な情報基盤のことです。

### S | **SNS** (Social Networking Service)

インターネット上で社会的ネットワークを構築・維持するためのサービス。利用者同士のコミュニケーションや情報発信・共有に利用されます。

### R | **RPA** (Robotic Process Automation)

これまで人間が行っていたパソコン上の定型的な作業（入力、転記、照合など）を、ソフトウェアロボットにより自動化・効率化する技術。

令和8年 3月

発行 佐久市

〒385-8501 長野県佐久市中込3056番地

編集 企画部 情報政策課

本計画で使用している一部の画像はGemini 2.5 Flash Imageを使用して生成しました。